

齊藤芳久

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 教育に関する基本方針と予算について (60分)</p> <p>文教を担当する議員として、多方面より教育に関しての質問をしてきましたが、今回も重ねて鶴ヶ島の子育て・教育に関して質問を致します。先般1月23日には、今泉教育委員会委員長のご協力を頂き教育委員の皆さんと、文教厚生常任委員会委員による意見交換会を開かせていただき、関係者の皆様に御礼申し上げると同時に実のある話し合いが出来た事に感謝申し上げます。</p> <p>前回の質問において河上教育委員会教育長には多方面に渡り教育に関しての方針を頂きましたが時間が短く、今回、再度お尋ねしたいと思いますが、一部重複する部分がありますが再度の答弁をお願い致します。</p> <p>前回の答弁の中で何箇所か考え方の違う部分がありました、「自立できる子どもを育てる」と言う基本的な考え方については同じ考え方と認識させていただきました。</p> <p>内容につきましては教育長より協力を求められております、議員を含めて関係者全ての協力体制をどのように整えるべきかも疑問の一つであります。近年、鶴ヶ島市の子育て・教育環境に関する取組みはかなりの改善を見せており、今後の計画においてもかなりの前進を見せており、給食センターの建替、校舎体育館の耐震工事・外装工事、教室の空調工事、中学までの医療費補助、保育園の新設、長年の懸案だった幼稚園の延長保育補助金が少し予算計上等々の環境整備が進んでおり、今後は教育の中身が重要であり、中身に関しては専門的な知識を持った担当者の努力を大いに期待するものであり、三角形の全部においての前進を望むものであり、また期待するものでありより良い鶴ヶ島の教育のために、教育と予算について以下質問いたします。</p> <p>(1) 保育園と幼稚園の子育ての考え方と予算について。 (両園児一人当たり市の保育予算の比較)</p> <p>(2) 幼保小中連携について市の統一見解は。 (各課において見解が違うのではないか。)</p> <p>(3) 教育委員会への協力体制とは何を求めているのか。</p> <p>(4) 義務教育終了後の第3次教育についての今後の方針と予算について。</p>	市長 教育委員会委員長